

2025年度 第104回全国高校サッカー選手権大会札幌地区予選会 開 催 要 項

- 1 主 旨 日本サッカーの将来を担うユース(18歳以下)年代のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、高体連加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
- 2 名 称 2025年度 第104回全国高校サッカー選手権大会札幌地区予選会
- 3 主 催 一般社団法人 札幌地区サッカー協会
- 4 共 催 北海道高等学校体育連盟札幌支部
- 5 主 管 一般社団法人 札幌地区サッカー協会 第2種委員会
- 6 後 援 札幌市教育委員会、一般財団法人 札幌市スポーツ協会
- 7 期 日 1 回 戦 2025年8月23日(土)
2 回 戦 2025年8月24日(日)
代表決定戦 2025年8月30日(土)
予 備 日 2025年8月31日(日)
- 8 会 場 札幌市東雁来公園サッカー場(西)、参加校グラウンド
- 9 参 加 資 格 (1) 2025年度(公財)日本サッカー協会に加盟登録された高等学校チームで、当該団体に登録された生徒であること。
(2) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
(3) 選手は、北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒であること。
(4) 「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入、または加入の意志のある者。
(5) 平成18(2006)年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での競技出場は1回限りとする(「出場」とは、登録やエントリーではなく、出場回数を指す)。
大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。
(6) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成および男女混成は認めない。
(7) 部員不足によりチームを編成できない学校については、別に定める申し合わせ事項により、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
(8) 統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り当該校を含む合同チームに大会参加を認める。
(9) ア 転校後6か月未満(地区予選日起算)の者は参加を認めない。ただし、一家転住等によりやむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない(外国人留学生もこれに準ずる)。
イ 転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームに移籍する場合は上記アに準ずるものとする。ただし、この規定(9)イの適用は当該年度内に限るものとする。
(10) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
(11) 各チームの登録選手は、(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。写真貼付けのないものは無効とする。
(選手証とは、KICKOFFから出力した、選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。)
(12) 外国人留学生の登録は4名までとし、試合出場は2名までとする。
(13) 参加資格の特例
① 上記(2)、(3)に定める生徒以外で、本競技実施要項により、大会参加資格を満たした生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
② 上記(5)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技会3回限りとする。

〔大会参加資格の別途定める規定〕

- 1 学校教育法第72条、第115条、第124条および第134条の学校に在籍し、北海道高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア 北海道高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校、各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失していず、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し、守るべき条件
 - ア 全国高校サッカー選手権大会北海道大会開催要項を遵守し、大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分を負担すること。

9 競技規則

- (1) 2025年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
- (2) 大会参加申し込みをした最大25名のうち、各試合の登録は20名以下とし、最大9名を交代要員として登録できる。登録された交代要員の内から、5名までの交代が認められる。
- (3) 交代回数の制限について
 - ア 試合中の選手交代は3回以内とする。(1回に複数人を交代することは可能)なお、ハーフタイムでの選手交代は、交代回数に含まれない。
 - イ 延長戦が行われる場合、さらに1名かつ1回の交代を行うことができる。直前の80分間と合わせて最大6名かつ4回の交代を行うことができる。また、延長戦開始前および延長戦のハーフタイムでの選手交代は、交代回数に含まれない。
- (4) 交代要員9名とスタッフ5名(どちらも最大数)がベンチ入りできる。
- (5) ユニフォームは(公財)日本サッカー協会制定の「ユニフォーム規程」に従うものとする。
 - ア 各登録選手の番号については、1～25番の選手固有の番号とする。
 - イ ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、(公財)全国高等学校体育連盟加盟チームは、連盟規程により、チーム役員も含めユニフォームなどの衣類に広告表示することは認めない。
 - ウ チームキャプテンは、アームバンドを着用しなければならない。単色のアームバンド。それには、「キャプテン」という単語、もしくは「C」という文字やその翻訳された単語・文字も入れることができるが、単色でなければならない。
なお、キャプテンは、スローガン、メッセージ、イメージおよび広告に関しては、(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規定に一致したシンプルなアームバンドを着用しなければならない。
- (6) 脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次のとおりとする。
 - ア 脳震盪またはその疑いのある選手の交代(以下「脳震盪交代」という)は、通常交代に含まれない。
 - イ 脳震盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
 - ウ 脳震盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳震盪交代の交代回数はそれぞれ1回とカウントするものとする。
 - エ 脳震盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる(以下、「追加交代」という)。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
 - オ 1試合における各チームの脳震盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。

- 10 競技方法 (1) 参加チームを全道大会札幌地区代表チーム数のブロックに分け、トーナメント方式によって札幌地区代表を決定する。
(2) 試合時間について
ア 試合時間は、80分（ハーフタイムのインターバルは10分）とし、なお、決しない場合は、PK戦（ペナルティシュートアウト）により次回に進出するチームを決定する。なお、代表決定戦においては、次項のとおりとする。
イ 代表決定戦については、80分（ハーフタイムのインターバルは10分）とし、勝敗が決しない場合は20分の延長戦を行い、なお、決しない場合はPK戦（ペナルティシュートアウト）により代表チームを決定する。
(3) 審判割り当てについては、監督主将会議後に作成し、後日メールにて送付する。なお、不都合が生じた場合は、8月18日（月）までに審判担当宛に連絡をすること。
（担当：北海道札幌白石高等学校 佐藤 諒）
- 11 懲 罰 (1) 本大会は、（公財）日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
(2) 本大会規律委員会の委員長は、（一社）札幌地区サッカー協会第2種委員長とし、委員については委員長が決定する。
(3) 本大会において2回の累積警告を受けた競技者は、次の1試合の出場資格を失う。
(4) 本大会において退場を命じられた競技者は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会規律委員会において決定する。
- 12 引率責任者および監督 引率責任者は当該校の教員で、監督は校長の認めた教職員とする。ただし、引率責任者と監督が同一の場合は教員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。
- 13 参 加 料 14,000円とする（監督主将会議の際に持参すること）。
- 14 参 加 申 込 「参加申込書1通」を7月17日（木）必着で本大会事務局に郵送すること（電話・FAX・メール等での参加申し込みは受け付けない）。
- 15 エントリー申し込み (1) 「エントリー申込書」1通を8月15日（金）必着で本大会事務局宛に郵送すること。
(2) 「エントリー申込書」のExcelファイルを8月15日（金）16:00までに本大会事務局宛にメールにて送信すること。
- 16 選 手 変 更 登録選手の変更は3名以内とし変更届用紙に必要事項を記載し8月18日（月）17時必着で本大会事務局宛にメールにて送信すること。
- 17 組み合わせ (1) 組み合わせについては、監督主将会議において抽選により決定する。
(2) 本年度「札幌支部高等学校サッカー選手権大会」の上位チームおよび「高円宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ2025北海道 FAリーグ」、「高円宮杯 JFA U-18 サッカー2025北海道 ブロックリーグ札幌」の上位チームをシードする。
- 18 表 彰 等 (1) 各ブロック第1位のチームに賞状を授与する。
(2) 上記(1)のチームに、10、11月に十勝地区・札幌地区で開催される全道大会への出場資格を与え、出場を義務づける。
- 19 諸 会 議 (1) 専門委員・第2種 2025年7月22日（火）13:30～
委員合同会議
(2) 監督主将会議 " " 16:30～（受付16:00～）
(3) 会 場 札幌市産業振興センター 産業振興棟2階 セミナールームA
（札幌市白石区東札幌5条1丁目1番1号）
- 20 そ の 他 (1) 「参加申込書」「エントリー申込書」等については、下記の（一社）札幌地区サッカー協会のホームページよりダウンロードすること。
(2) 次の各項に該当するチームは、本予選会への参加を免除され、全道大会からの参加となる。
ア 本年度「全国高等学校総合体育大会」出場チーム。
イ 「高円宮杯JFA U-18サッカープリンスリーグ2025北海道」出場チーム。
(3) 大会運営は、第2種委員会申し合わせ事項および競技運営上の注意事項に従って行う。

- (4) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は、専門委員・第2種委員において協議の上、対応する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (5) 本大会要項に規定されていない事項については、専門委員・第2種委員において協議の上、対応を決定する。

連 絡 先 〒062-0051 札幌市豊平区月寒東1条3丁目
(大会事務局) 北海道札幌月寒高等学校
担当 内藤 翼
TEL 011-851-3111 FAX 011-851-3112
E-mail sapporo_fa_2nd_hsst@yahoo.co.jp